取扱説明書

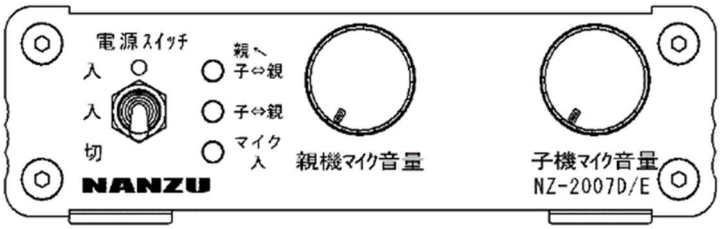
作業用インターホン

NZ−2007D/E

このたびは南豆無線電機（なんず）製品をお買上げいただき、誠にありがとうございます。ご使用前にこの「取扱説明書」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
お読みになったあとは、必ず保管してください。（保証書付）

■特長

- 本機は子機側作業者と親機側作業者の連絡用インターホンです。
- 本機は電源電圧ＤＣ１２ＶとＤＣ２４Ｖの兼用機です。
- 本機は子機側作業者の音声を最大限集音できるように、また子機側作業者の周囲雑音が最小限になるように特殊回路を採用しています。



■目　次

特長 ……1
安全上のご注意 ……2
各部の名称及び外形寸法 ……4
使用上のご注意 ……4
接続方法 ……5
使用方法 ……6
故障かな？ ……6
仕様 ……7
付属品 ……7
品質保証書 ……8

■安全上のご注意

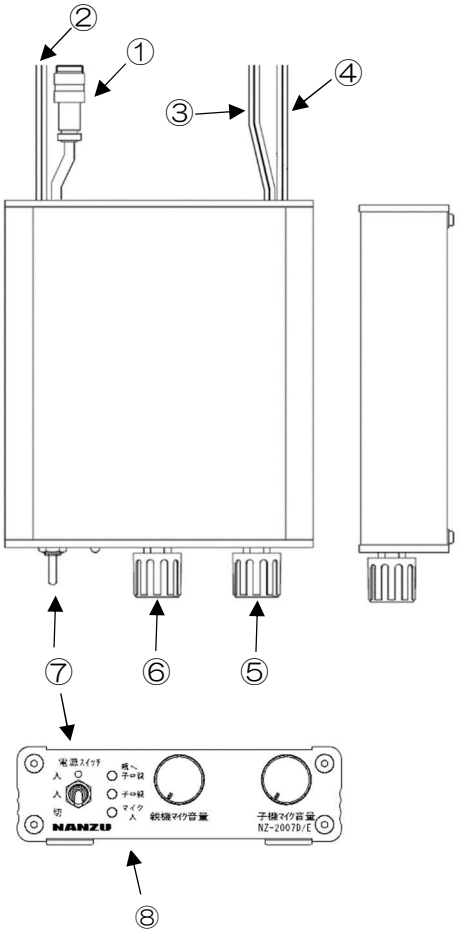
この安全上のご注意および製品への表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。
内容をよく理解してから本文をお読みください。

警告	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。		この記号は注意（警告を含む）を促す内容があることを告げるものです。
注意	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。		この記号は禁止の行為であることを告げるものです。
			この記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。 ●の中や近くに具体的な強制・指示内容が描かれています。

警 告	
本機は表示された使用電圧範囲以外の電源電圧で使用しないでください。 火災、感電の原因となります。	禁 止
万一、本機を落としたり、キャビネットを破損した場合は電源コードを電源から外して販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災の原因となります。	強 制
本機を分解や改造をしないでください。火災、やけどの原因となります。 修理や点検は販売店にご依頼ください。	分解禁止
万一、煙が出ている、変なにおいや音がするなどの異常状態のまま使用すると、火災の原因となります。すぐに電源コードを電源から外してください。 煙が出なくなるのを確認して、販売店に修理をご依頼ください。	強 制
万一、機器の内部に水や異物が入った場合は、電源コードを電源から外してから販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災の原因となります。	強 制
電源コードが痛んだら（芯線の露出、断線等）販売店に交換をご依頼ください。 そのまま使用すると火災の原因となります。	警 告
電源コードやスピーカコード等の上に重い物を乗せる、傷をつける、加工する、無理に曲げる、捩じる、引っ張る、加熱するというような行為は避けてください。コードが破損して火災の原因となります。	禁 止

⚠ 注 意	
ぐらついた台の上や傾いたところなどの不安定な場所に設置しないでください。 落ちたり、倒れたりしてけがの原因となることがあります。	 注　意
振動が著しく激しい場所への設置はできるだけお避けください。 落ちたり、倒れたりしてけがの原因となることがあります。	 禁　止
移動させる場合は必ず電源コードやスピーカーコードを外してから移動を 行ってください。コードが傷つき火災の原因となることがあります。	 強　制
電源を入れる前には必ず音量（ボリューム)を最小にしてください。 突然大きな音が出て聴力障害などの原因となることがあります	 注　意
電源コードを熱器具に近づけないでください。コードの被覆が溶けて 火災の原因となることがあります。	 禁　止
ヒーターの熱風や、直射日光が当たる場所など異常に温度が高くなる場所に 取り付けないでください。キャビネットや部品に悪い影響を与え火災の原因 となることがあります。	 禁　止
お手入れの際は安全のため、電源コードを外して行なってください。 電源が入った状態でお手入れされますと、ボリュームに誤って触れたとき突然 大きな音がでて聴力障害などの原因となることがあります。	 強　制
年に一度は機器内部の掃除を販売店などにご相談ください。機器の内部にほこり がたまったまま長い間掃除をしないと、火災の原因となることがあ ります。特に、湿気の多くなる梅雨期の前に行なうとより効果的です。	 禁　止

■各部の名称及び外形寸法



① 親機マイク接続コネクタ（ケーブル長 5m）
② 子機マイク兼スピーカー接続線（灰色線）
③ 親機スピーカー接続線（青白線）
④ 電源線（赤黒線）
赤線：プラス　黒線：マイナス

⑤ 子機マイク音量調節つまみ
⑥ 親機マイク音量調節つまみ
⑦ 電源スイッチ、同時放送切替スイッチ

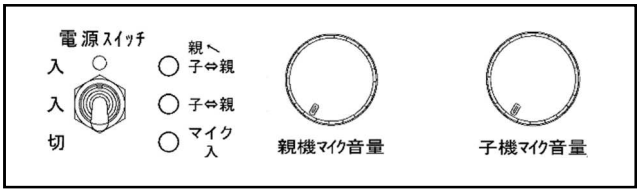
⑧ 表示 LED
親
子⇔親　：電源 ON（上段モード）
子⇔親　：電源 ON（中段モード）
マイク入 ：親機マイク動作表示

■使用上のご注意

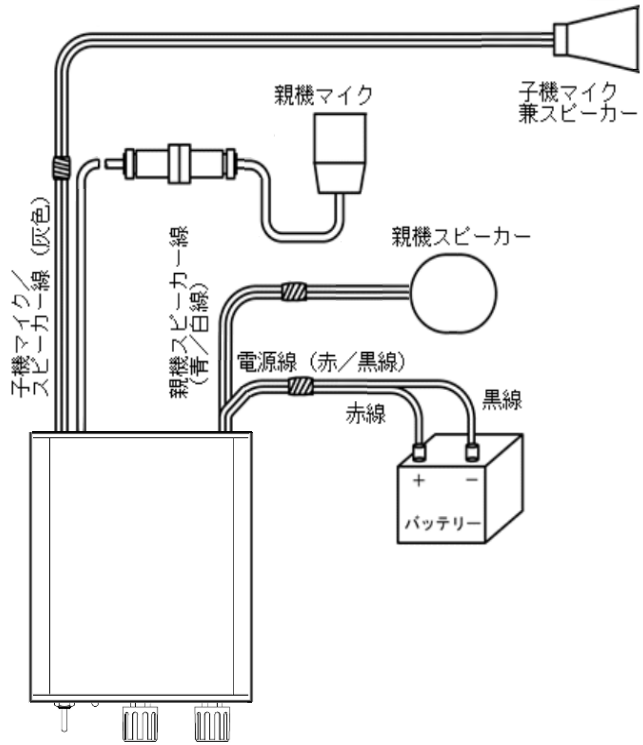
- 親機本体は、なるべく平坦なところに設置してください。
- 親機マイクや、子機スピーカーのコード等が動いた時に、本機が引きずられて動かないように設置してください。
- 親機マイク線、子機マイク兼スピーカー線、親機スピーカー線、電源コードが絡みつくことがないようして使用してください。
- 親機スピーカーは、ハウリング予防の為、なるべく親機マイクから離れた場所に設置してください。
- 本機は、動作時に発熱しますので、直射日光が当たらず、水飛沫のかからない、風通しの良い場所で使用してください。

■接続方法

・あらかじめ電源スイッチを「切」の位置にし、「子機マイク音量」「親機マイク音量」のツマミ位置を「0」に合わせてください。



・赤黒の電源コードを電源（バッテリー等）に接続してください。赤線が（＋）、黒線が（－）です。黒線、赤線の順に接続してください。
・親機スピーカコード（青白線）に親機スピーカ（インピーダンス８Ω以上）を短絡や地絡に注意しながら接続してください。極性はありません。
・灰色の子機マイク兼スピーカコードに子機（合成インピーダンス 4Ω以上）を短絡や地絡に注意しながら接続してください。極性はありません。
・親機マイク接続コネクタに親機マイクを接続してください。



■使用方法

【電源スイッチを中段「入」にした時】中段モード

子機側作業者と親機側作業者との通話ができます。

子機側作業者の音声は親機スピーカーから放送され、親機側作業者の音声は子機マイク兼スピーカーから放送されます。

親機マイクのスイッチをONにすると、下段の「マイク 入」のＬＥＤが点灯し、親機側作業者から子機側作業者に向かって話せる状態になります。その際に、子機側スピーカーに呼び出し用のブザー音が放送されます。なお、「マイク 入」のLED が点灯している間は、子機マイクからの音声は遮断されます。「子機マイク音量」「親機マイク音量」調節ツマミでそれぞれの音量を適当な位置に合わせてご使用ください。

【電源スイッチを上段「入」にした時】上段モード

子機側作業者と親機側作業者との通話が開始されますが、親機マイクからの音声が子機側作業者にだけでなく親機スピーカーからも放送されます。

（ハウリング防止のため、親機スピーカーと親機マイクはできる限り離して使用して下さい。）

＊電源スイッチを「入」にした時、一瞬子機マイク兼スピーカーより切り替え音が出ますが故障ではありません。

■故障かな？

機器の調子がおかしい時、案外簡単なことが原因になっている場合が多いものです。

修理を依頼される前にもう一度下記の内容を確認してください。

症　　状	点　検　項　目	処　　置
ＬＥＤが点灯しない	電源に接続されていますか？	電源を接続してください
	電源コードの接続は正しいですか？	接続を確認してください
	電源電圧が低くないですか？	指定の電源を使用してください
	本機の電源スイッチがオンになっていますか？	電源スイッチをオンにしてください
音が出ない又は、音が途切れる	スピーカーコードが外れていたり、外れかけていたりしていませんか？	確実に接続してください
	ボリュームが最小になっていませんか？	適当な音量に調節してください
	マイクコネクタが緩んでいませんか？	マイクコネクタを奥までしっかりと接続してください
	指定外の電源を使っていませんか？	指定の電源を使用してください
	電源やスピーカー等のコードが切れかかっていませんか？	コードを交換してください。
雑音が出る	近くにノイズ源はありませんか？	ノイズ源を遠ざけてください
	コードはしっかりと接続されていますか？	確実に接続してください
音が歪む	ボリュームを上げすぎていませんか？	適当な音量に調節してください
	電源電圧が低くないですか？	指定の電源を使用してください

■仕　様

定格電圧	DC12V　又は　DC24V	
使用電圧範囲	DC10V～DC25V	
適合負荷インピーダンス	親機スピーカー	8Ω
	子機マイク兼スピーカー	4～8Ω
適合マイクロホン	付属マイク　NZ-M160　400Ω　アンバランス型	
最大定格出力	子→親　8Ω負荷　THD＝5％	5.2W
	親→子　4Ω負荷　THD＝1％	4.0W
	親→親　8Ω負荷　THD＝1％	2.0W
最大定格出力時消費電流	子→親	1.0A
	親→子	1.0A
定格出力時消費電流	親→親/子	1.5A
無信号時消費電流		150mA
トータルゲイン	親→子	＋30dB
	子→親	＋60dB
周波数特性	子→親　100Hz～2KHz においてピークより	-20dB
	親→子　100Hz～2KHz においてピークより	-10dB
使用温度範囲	0℃～+40℃	
外形寸法	（幅）106×（高さ）31×（奥行）119(mm)	
質量	750g	
外郭材質	アルミニュウム　　ブラックアルマイト	
親機マイク接続コード長	5m	
電源コード	赤黒線　VFF ビニールコード(0.5㎟×2)　1m	
親機スピーカコード	青白線　VFF ビニールコード(0.5㎟×2)　1m	
子機マイク兼スピーカコード	灰色線　VFF ビニールコード(0.5㎟×2)　1m	

■付属品

箱の中には、下記の付属品が入っています。

・マイクロホン（MZ－M160）	1個
・取扱説明書（本書）	1部

品　質　保　証　書

型名	★製造番号 NZ-2007D/E	
保証期間	**お買い上げから　6ヶ月** 但し、消耗品を除く（詳しくは下記に記載）	この保証書は無償修理規定により無償修理を行なうことを約束するものです。 お買い上げの日から左記期間中に故障が発生した場合は、商品と本書をご持参、ご提示の上、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。修理品の送料はご使用者においてご負担ください。
お買い上げ日	★ 年　　月　　日	
★お客様欄 ご住所	〒　　－ TEL（　　）　　－	★販売店 住所・店名・電話番号
★お客様欄 お名前	様	

★印欄に記入のない場合は有効とはなりませんから、必ず記入の有無をご確認ください。もし、記入がない場合は直ちにお買い上げの販売店にお申し出ください。製造番号については本体に貼付している規格銘板近くに貼付しています。本書は再発行いたしませんので、紛失しないように大切に保管してください。

＜無償修理規定＞

1．取扱説明書、本体注意銘板などに従った、正常な使用状態で、保証期間内に万一故障した場合、商品と本書をお買上の販売店にご持参､ご提示の上、修理をご依頼ください。無償にて修理いたします。
2．保証期間内でも、次の場合は有償修理となります。
（1）ご使用上の誤り、および不当な修理や改造による故障または損傷。
（2）お買上後の水濡れ、輸送、移動、落下などによる故障または損傷。
（3）火災､地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害や異常電圧などによる故障および損傷。
（4）常識的に正常な動作であるにもかかわらず、修理または、部品交換等の要求をされる場合。
（5）本製品に接続された当社指定以外の機器故障に起因する故障。
（6）お客様のご都合による、出張修理を行なった場合の出張費用。
（7）保証書のご提示が無い場合。
（8）保証書にお買上日、お客様名、販売店名の記入がない場合、または字句が書き換えられた場合。
3．この保証書は日本国内においてのみ、有効です。This warranty is valid only in Japan

修理メモ

＊ 本製品の故障に起因する付随的損害についての保証はお受けできません。
＊ この保証書は本書に明記した期間、条件のもとにおいて無償修理をお約束するものです。
従って、この保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
保証期間経過後の修理などについてご不明な場合、お買上の販売店または下記販売元までお問い合わせください。

有限会社南豆無線電機

販売元	有限会社　南豆無線電機（なんず） 〒415-0035　静岡県下田市東本郷２丁目 1-5 TEL：0558-22-2421 営業時間：9:00～17:30　定休日：土日祝祭日

NANZU
V1.01　2019.1